

2020年（4月入学）

名古屋大学大学院国際開発研究科
博士前期課程

「グローバル企業人材育成」特別課程

Master's Program

Special Program for Global Business Professionals

Application Guidebook

for the Academic Year 2020

(April Enrollment)

学生募集要項

Graduate School of International Development

(GSID)

NAGOYA UNIVERSITY



名古屋大学大学院
国際開発研究科

2019 年度 学 年 曆 概 要

(4月入学)

(10月入学)

月	旬	事 項	月	旬	事 項
4 月	上 旬	春季休業(1日～4日) 入学式(5日)、ガイダンス(5日) 日本学生支援機構奨学生(在学採用)出願締切	4 月	上 旬	春季休業(1日～4日)
	中 旬	春学期授業開始(11日)		中 旬	春学期授業開始(11日)
	下 旬	学生証等交付、定期健康診断、学修計画届提出 履修申請、他大学・他研究科(学部)履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限		下 旬	定期健康診断 履修申請、他大学・他研究科(学部)履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限
5 月	上 旬	名古屋大学記念日(1日) (講義予備日:11日・25日)	5 月	上 旬	名古屋大学記念日(1日) (講義予備日:11日・25日)
6 月	上 旬	名大祭(13日午後～16日) (講義予備日:29日)	6 月	上 旬	名大祭(13日午後～16日)
	中 旬			中 旬	博士学位論文提出期限(14日) 後期課程(10月入学)願書受付 (講義予備日:29日)
7 月	下 旬	春学期授業終了(26日) 前期課程願書受付 集中講義(7月下旬～9月上旬) (講義予備日:6日・13日・20日)	7 月	上 旬	修士学位論文提出期限(5日)
				下 旬	春学期授業終了(26日) 修士学位論文口述試験(19日) 後期課程(10月入学)入・進学試験 後期課程(10月入学)入・進学試験合格発表 集中講義(7月下旬～9月上旬) (講義予備日:6日・13日・20日) 大学院研究生等(一般・10月入学)願書受付
8 月	上 旬	夏季休業(8日～9月30日)	8 月	上 旬	大学院研究生等(一般・10月入学)願書受付 夏季休業(8日～9月30日)
9 月	中 旬	前期課程入学試験 国際開発海外実地研修(OFW) 前期課程入学試験合格発表	9 月	中 旬	大学院研究生等(一般・10月入学)合格発表 国際開発海外実地研修(OFW)
				下 旬	大学院入・進学手続(26日) 修了式・学位授与式(27日) 入学ガイダンス(30日)
10 月	上 旬	秋学期授業開始(2日)	10 月	上 旬	入学式(1日)
	中 旬	履修申請、他大学・他研究科(学部)履修願(秋学期科目)締切		中 旬	秋学期授業開始(2日) 日本学生支援機構奨学生(在学採用)出願締切 学生証等交付、定期健康診断 履修申請、他大学・他研究科(学部)履修願(秋学期科目)締切
	下 旬	国際開発国内実地研修(OFW)(実施時期未定) 秋学期分授業料納入期限 (講義予備日:26)		下 旬	学修計画届提出 国際開発国内実地研修(OFW)(実施時期未定) 秋学期分授業料納入期限
11 月		(講義予備日:9日・27日・28日)	11 月		(講義予備日:9日・27日・28日)
12 月	中 旬	博士学位論文提出期限(13日) 前期課程2期・後期課程(4月入学)願書受付	12 月		
	下 旬	年末授業最終日(24日) 冬季休業(28日～1月7日) (講義予備日:25日)		下 旬	年末授業最終日(24日) 冬季休業(28日～1月7日) (講義予備日:25日)
1 月	上 旬	年始授業開始日(8日)	1 月	上 旬	年始授業開始日(8日)
	中 旬	修士学位論文提出期限(10日)		下 旬	秋学期授業終了(28日)
	下 旬	秋学期授業終了(28日) 前期課程2期 入学試験			
2 月	上 旬	前期課程2期、後期課程(4月入学)入・進学試験 修士学位論文口述試験(3日)	2 月		
	中 旬	前期課程2期、後期課程(4月入学)入・進学試験合格発表 大学院研究生等(一般・4月入学)願書受付			
3 月	上 旬	大学院研究生等(一般・4月入学)合格発表	3 月	中 旬	授業料免除申請(2019年度前期(春学期)、後期(秋学期))締切
	中 旬	授業料免除申請(2019年度前期(春学期)、後期(秋学期))締切			
	下 旬	修了式・学位授与式(25日) 大学院入・進学手続(26日～27日)			
(2020年度)					
4 月	上 旬	春季休業(1日～4日)	4 月	上 旬	春季休業(1日～4日)
	中 旬	春学期授業開始、定期健康診断		中 旬	春学期授業開始、定期健康診断
	下 旬	履修申請、他大学・他研究科(学部)履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限		下 旬	履修申請、他大学・他研究科(学部)履修願(春学期科目)締切 春学期分授業料納入期限
5 月	上 旬	名古屋大学記念日(1日)	5 月	上 旬	名古屋大学記念日(1日)
6 月	上 旬	名大祭 後期課程(10月入学)願書受付	6 月	上 旬	名大祭 後期課程(10月入学)願書受付
7 月	下 旬	春学期授業終了 後期課程(10月入学)入・進学試験 後期課程(10月入学)入・進学試験合格発表 集中講義(7月下旬～9月下旬)	7 月	下 旬	春学期授業終了 後期課程(10月入学)入・進学試験 後期課程(10月入学)入・進学試験合格発表 集中講義(7月下旬～9月下旬)
8 月		大学院研究生等(一般・10月入学)願書受付 夏季休業(未定～9月30日)	8 月		大学院研究生等(一般・10月入学)願書受付 夏季休業(未定～9月30日)
9 月	下 旬	大学院研究生等(一般・10月入学)合格発表 国際開発海外実地研修(OFW)(実施時期未定) 修了式・学位授与式 大学院入・進学手続	9 月	下 旬	大学院研究生等(一般・10月入学)合格発表 国際開発海外実地研修(OFW)(実施時期未定) 修了式・学位授与式 大学院入・進学手続

アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)

本特別課程は、国際開発研究科の通常課程とは別に、少人数の企業人材および行政官を対象に開講され、開発途上国・新興国でビジネス展開するうえで有益な専門知識およびコミュニケーション能力の習得並びに人的ネットワークの構築を通じ、途上国における企業展開を包括的に捉えることのできる、バランス感覚に富んだグローバル企業人材を養成することを目的とします。本特別課程では、途上国の政治・経済・法制度、途上国における産業人材育成、多国籍企業と国際法等、多分野にわたる教育の機会を提供します。

上記に対応した本特別課程が求める人材像は以下の通りです。

国際開発協力に関連する特定分野について基礎的な素養を身につけた人で、

- (1) 民間企業等で途上国・新興国での海外業務展開に携わっている人、若しくは携わることが期待される人、又は国家開発や国際協力業務に従事する行政官等で、企業・民間セクターとの連携を活用した官民協力に従事している人、若しくは従事することが期待される人。
- (2) 3年以上の実務経験を有している人。

目 次

2020 年（4 月入学） 博士前期課程

（「グローバル企業人材育成」特別課程）学生募集要項

1. 出願資格	1
2. 募集人員	1
3. 願書受付期間	2
4. 出願書類	2
5. 出願手続	3
6. 選考実施の方法	3
7. 合格者発表	4
8. 入学手続	4
9. 障がいのある者等の出願について	4
10. その他	4

（注）出願所定用紙（別冊）の請求は，本学生募集要項 5. (1)を参照すること。

2020年度本研究科博士前期課程（「グローバル企業人材育成」特別課程）に入学させる学生を下記により募集する。

1. 出 願 資 格

民間企業，官公庁等で3年以上の勤務経験を有し，本特別課程への入学につき所属機関からの推薦が得られ，本特別課程在学期間を通じ所属機関の身分を有している者で，かつ，次の各号の一つに該当する者

- (1) 日本の大学を卒業した者，又は2020年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項第1号の規定により学士の学位を授与された者及び2020年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者，又は2020年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより，当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者，又は2020年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者，又は2020年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 日本の大学に3年以上在学し，又は外国において学校教育における15年の課程若しくは我が国において外国の大学の課程（その修了者が学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，又は2020年3月31日までに修了見込みで，本研究科において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において，個別の入学資格審査により，日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2020年3月31日までに22歳に達する者

2. 募 集 人 員

若干名

3. 願書受付期間

2019年12月2日（月）～2019年12月13日（金）午後4時まで土日を除く。午前9時から午後4時まで受理する。

郵送による場合は書留郵便とし、2019年12月13日（金）午後4時までに到着したものに限り受理する。

4. 出願書類

入学志願者は次の書類等を取りそろえ、文系教務課・国際開発研究科入試担当あてに提出すること。黒インクまたはタイプを使用すること。

- (1) 入学志願書*（所定用紙）
- (2) 履歴書*（所定用紙）
- (3) 志願理由・研究計画書（A4版用紙に志願理由と研究計画を、和文3,000字以内、又は英文1,200語以内で記述すること。なお、研究題目を明記すること。）紙媒体を提出するとともに、電子ファイル（PDFファイル又はWordファイル）をgsidexam@adm.nagoya-u.ac.jpまで送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。
- (4) 社会人としての実務経験又は研究歴に関する報告書
- (5) 写真票*・受験票*（所定用紙。写真は、上半身脱帽で正面写し、かつ3か月以内に撮影したものを写真票に貼ること。）
領収証書*（所定用紙。氏名を記入すること。）
- (6) 返信用封筒* 2通（所定の封筒2通に本人の郵便受け取り用住所、郵便番号、氏名を記入し、それぞれ切手〔372円分〕を貼付したもの。もし日本の切手が入手できない場合は、国際返信切手券6枚を入手して同封すること。）
- (7) あて名シール*（所定用紙。住所、郵便番号、氏名を2枚とも記入すること。）
- (8) 推薦書（所属機関の上司などによるもので、推薦者により厳封されたもの）
- (9) 成績証明書（学位取得にかかわらず、高等学校卒業後に所属した全ての高等教育機関発行のもの）
写し（コピー）は不可。
- (10) 卒業（見込）証明書 写し（コピー）は不可。
- (11) 日本国籍を持っていない者は、パスポートの顔写真の載るページの写し（コピー）を提出すること。なお、日本国内居住者は、外国人登録証又は在留カードの両面の写し（コピー）も提出すること。
- (12) TOEFL, TOEIC 又は IELTS の公式スコア票の写し（コピー） スコア票に顔写真が印刷されており、記載された試験日が出願時から遡って2年以内のものを有効とする。Institutional test のスコアは受け付けない。
- (13) 本人作成に係る、本特別課程在学中、特段の事情なく出願時の所属機関を離脱しないことの誓約書（様式は自由）

*出願書類(1)・(2)・(5)・(6)・(7)の請求は、本学生募集要項5.(1)を参照すること。

なお、合格者は入学手続時に所属長の承諾書の提出を求める（様式は自由）。

また、その他不明な点は文系教務課・国際開発研究科入試担当へ照会すること。

5. 出願手続

- (1) 出願所定用紙(別冊)を入手すること。希望者には郵送するので、郵送を希望する者(日本国内在住)は、返信用封筒(角形2号〔約32cm×24cm〕)に250円分の切手を貼付し、あて名を明記したものを同封して、文系教務課・国際開発研究科入試担当に申し込むこと。なお、郵送する封筒に「2020年度博士前期課程(グローバル企業人材育成特別課程)出願所定用紙(別冊)請求」と朱書すること。

返信用封筒(あて名明記。250円分の切手貼付)

海外から出願所定用紙(別冊)等を請求する場合は gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp まで連絡すること。

- (2) 出願者は出願書類(1)から(13)に検定料(30,000円の郵便普通為替とし、氏名等何も記入しないこと。)を添え、文系教務課・国際開発研究科入試担当に提出すること。
- (3) 出願書類(9)、(10)を出身大学から直接提出する場合は、願書受付期間内に文系教務課・国際開発研究科入試担当へ必着するよう依頼すること。
- (4) 出願資格(9)又は(10)に該当する資格で出願しようとする者は、あらかじめ次の書類を2019年11月12日(火)〔必着〕までに文系教務課・国際開発研究科入試担当に提出し、受験資格審査を受けること。受験資格審査による結果は、2019年11月29日(金)までに本人あてに通知する。

- ① 受験資格審査願*(所定用紙)
- ② 履歴書*(所定用紙)
- ③ 志願理由・研究計画書(A4版用紙に志願理由と研究計画を、和文3,000字以内、又は英文1,200語以内で記述すること。なお、研究題目を明記すること。) 紙媒体を提出するとともに、電子ファイル(PDFファイル又はWordファイル)を gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp まで送付すること。件名欄には志願者氏名を書くこと。
- ④ 成績証明書(学位取得にかかわらず、高等学校卒業後に所属した全ての高等教育機関発行のもの) 写し(コピー)は不可。
- ⑤ 卒業(見込)証明書又はそれに相当する証明書(たとえば職歴証明書、在学証明書) 写し(コピー)は不可。
- ⑥ 社会人としての実務経験又は研究歴に関する報告書

受験資格審査の結果、出願資格を有すると判定された者の出願書類等は(1)、(5)～(8)、(11)～(13)及び検定料とする。

*出願書類①・②の請求は、本学生募集要項5.(1)を参照すること。

(注) 学士の学位を有している者(見込の者)でも、外国の3年制の大学を卒業した者(卒業見込の者)や、大学卒業までに学校教育における16年以上の課程を有しない国の出身者等については、受験資格審査が必要となるので、留意すること。

6. 選考実施の方法

書類選考及び口述試験により審査する。

口述試験

- (1) 日 時： 2020年1月31日(金) 午前10時以降(9:30～9:50に受付けを済ませること。)
- (2) 場 所： 名古屋大学東山キャンパス(詳細については、受験票発送時に通知する。)

7. 合格者発表

- (1) 日時： 2020年2月12日（水）午後2時頃の予定
（電話による照会には一切応じない。）
- (2) 場所： 国際開発研究科玄関
- (3) 通知： 発表ののち発送する。

8. 入学手続

詳細については3月上旬に別途通知する。

- (1) 手続日 2020年3月26日（木）～3月27日（金）
- (2) 入学時に要する学生納入金
 - ① 入学料 282,000円
 - ② 授業料 6か月分（2020年4月～2020年9月） 267,900円（年額535,800円）

（注1）他の大学の学籍を有する者は原則として入学が許可されない。ただし、事情により許可される場合があるので、入学手続の前に文系教務課・国際開発研究科入試担当に問い合わせること。

（注2）入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納入金適用される。

9. 障がいのある者等の出願について

障がいのある者等で、受験上の特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下によりあらかじめ文系教務課・国際開発研究科入試担当と相談すること。

- (1) 相談の時期： 2019年11月12日（火）16時まで
- (2) 相談方法
以下の書類①及び②を提出すること。また、①及び②以外に適宜書類を添付してもよい。
 - ① 障がい等の状況及び必要とする受験上の配慮を具体的に記載したもの（A4判用紙に横書で様式は自由）
 - ② 障がい等に関する医師の診断書（受診日から3か月以内のもの。写しでもかまわない。）
- (3) 連絡先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700) 名古屋大学文系教務課（文系総合館1階）国際開発研究科入試担当
なお、入学後の修学に関して相談の希望がある場合、出願期間終了日時までに問い合わせること。

10. その他

- (1) 授業はすべて英語で実施しているため、合格者は入学までに十分な準備を行うことが期待される。
- (2) 出願手続後は、書類の変更及び検定料の返付はしない。提出された書類は返却しない。
- (3) 本研究科の概要については本研究科ホームページ <https://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/> を参照すること。
- (4) 出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報、入学者選抜、合格者発表、入学手続及び入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うために利用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しない。

※ 不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知するので、出願前や受験前は特に注意すること。

◇国際開発研究科ホームページ <https://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/>

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)
名古屋大学文系教務課（文系総合館1階）
国際開発研究科入試担当
電話： 052(789)4957
FAX： 052(789)4921
Eメール：gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学大学院国際開発研究科

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)

電話 (052) 789-4957

FAX (052) 789-4921

Email : gsidexam@adm.nagoya-u.ac.jp

<https://www.gsid.nagoya-u.ac.jp/>